



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 4月号 令和3年4月9日 みなみ学園義務教育学校

入学後、1日目の学習を終えて、1年生が下校です！

相手の顔を見て話を聞くとともに、素直な心で行動できる、とても可愛らしい1年生です。トイレの使い方や廊下の歩き方、プチ学校探検など、先生の話をしっかり聴いて学習していました。一つずつできること・わかることが増えていくよう、みんなで応援しています。来週も会えるのを、楽しみにしています。



義務教育学校の素晴らしさを実感！

昼休みには、小学生と中学生が共に校庭で遊ぶ風景が見られました。職員室にいた先生たちは、この風景に大感激！子どもたちと一緒に校庭で遊ぶ先生もたくさん見られました。

私は、始業式の挨拶で、特に、8年生・9年生に対して「下級生に優しくしてあげてください。それだけでなく、優しいとはどういうことなのか教えてあげてください。」という話をしました。義務教育学校の強みや素晴らしさを生かし、思いやりの心をもち、互いに認め合い高め合う児童生徒に育ててほしいと願っています。

今回は、校長・教頭を紹介します。

【校長 野尻 秀子】

みなみ学園の1年生から9年生まで、一人一人の頑張りやよさを見つけ、褒める指導を続けてまいります。いろいろな声をお聞かせください。一緒に子どもたちが幸せを実感できる学校をつくっていきましょう。

【教頭 川松 伸司】

今年度、尖戸小学校から赴任してまいりました。本校の温かく、優しい雰囲気がとても好きです。子どもたち一人一人としっかり関わり、楽しい学校づくりに努めます。よろしくお願いいたします。

【教頭 田中 周】

南小校舎の子どもたちと一緒に新校舎に移動しました。校舎が新しくなり、気持ちも新たに子どもたちの幸せのためにがんばります。本年もよろしくお願いいたします。

(文責：野尻)

